

令和1年12月27日

各 位

会社名 株式会社エボラブルアジア
代表者名 代表取締役社長 吉村英毅
(コード番号:6191 東証第一部)
問合せ先 代表取締役CFO 柴田裕亮
(TEL. 03-3431-6191)

過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び
過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ

当社は、本日、有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書を関東財務局へ提出するとともに、過年度に係る決算短信についても一部訂正を行いましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯及び理由

当社では、短期従業員給付のうち累積型短期有給休暇（未消化の有給休暇日数の給与相当額）について、IAS第19号の「従業員給付」第13項（a）の定めに従って、短期従業員が給付の対象となる勤務を提供した期末日現在で債務及び費用として認識しております。今般、当社において、2019年9月期の決算作業の過程にて、前連結会計年度（2018年9月期）末時点における短期従業員の未消化の有給休暇日数の集計を誤ったことにより債務及び費用の計上不足していること、そしてそのために2018年9月期連結財務諸表においてその他流動負債並びに販売費及び一般管理費の訂正が必要であることが判明いたしました。

また当社の子会社において、顧客から収受した前受金の金額を誤って過少に記帳していたことにより、2018年9月期連結財務諸表においてその他流動負債並びに売上高の訂正が必要であることが判明いたしました。

上記訂正による影響額として、2019年9月期の期首利益剰余金残高は87百万円減少いたします。また、訂正による過年度の連結業績への影響については、下記4.に記載のとおりです。

2. 訂正を行う有価証券報告書及び四半期報告書

有価証券報告書

第12期（自 2017年10月1日 至 2018年9月30日）

四半期報告書

第13期第1四半期（自 2018年10月1日 至 2018年12月31日）

第13期第2四半期（自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）

第13期第3四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

3. 訂正を行う決算短信及び四半期決算短信

決算短信

平成30年9月期決算短信〔IFRS〕(連結)

2019年9月期決算短信〔IFRS〕(連結)

四半期決算短信

平成31年9月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2019年9月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2019年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

4. 訂正による過年度の連結業績への影響額

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前	訂正後	影響額
2018年9月期 通期	売上収益	12,451	12,426	△25
	営業利益	1,229	1,142	△87
	税引前利益	1,216	1,128	△87
	当期利益	1,069	982	△87
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	932	844	△87
	資本合計	5,557	5,470	△87
2019年9月期 第1四半期	営業利益	△245	△183	63
	税引前利益	△267	△204	63
	四半期利益	△213	△150	63
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	△264	△201	63
	資本合計	5,973	5,948	△25
2019年9月期 第2四半期	売上収益	10,618	10,643	25
	営業利益	90	178	87
	税引前利益	53	140	87
	四半期利益	64	152	87
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	△9	78	87
2019年9月期 第3四半期	売上収益	16,123	16,148	25
	営業利益	183	270	87
	税引前利益	120	208	87
	四半期利益	35	122	87
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	△29	57	87

2019年9月期 通期	売上収益	24,281	24,306	25
	営業利益	744	680	△64
	税引前利益	653	588	△65
	当期利益	812	753	△59
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	708	733	25
	資本合計	10,247	10,101	△146

以上